

# 令和5年度当初予算抽出事業 調査報告書

(都市経済分科会 No.1)

(所属課, 事業コード) 事業名	(施設管理課, 3235) 大規模都市公園管理費 ※P. 142	
予算額	令和3年度	82,502千円
	令和4年度	87,085千円
	令和5年度(案)	201,394千円
<p><b>【事業抽出理由】</b>                  (事業を選定した理由)                  市の代表的な鹿島城山公園, 高松緑地公園, 津賀城址公園, ト伝の郷運動公園, 大野潮騒はまなす公園の大規模な5公園は特に市を代表する公園で, 市民を始めとした多くの人が集う公園でもあり, 賑わいの場として, また憩いの場としてその役割は大きい。一部公園では指定管理者による運営も行われている。</p> <p>これらは日常的な管理を始め, 植栽や樹木管理などの景観維持, 外灯やトイレ, 駐車場などの管理施設の修繕や工事を行い, 維持管理を行っているものの, 現状, 本市の公園は老朽化が顕著に表れており, 厳しい財政状況下においては, 長寿命化計画に基づきライフサイクルコストの縮減や予算の平準化, 予算の確保が課題となる。</p> <p><b>【事業の妥当性】</b>                  (事業の必要性, 費用対効果, 財源の安定性等)                  市の5大公園で顔ともなる代表的な公園であり, 適切な維持管理により, 今後も良好な公園環境を整え, 公園の活気と賑わい, 憩いと安らぎ, それぞれの公園の特色を活かした環境保持と, 利用者が常に快適で安全安心に利用できる環境を維持することが求められている。</p> <p>公園施設においては令和5年度から長寿命化計画に基づき, 国庫補助を活用した施設の改修工事を予定している。日常的な修繕, 計画的な改修により, 限られた財源の中で安定的な維持管理に努め, 中長期的な視点に立ち事業を実施していく。</p> <p><b>【調査結果】</b>                  (総括)                  当然のことながら日常管理は継続して適切に実施し, 特にこれら市の有する公園の中でも大規模な公園に関しては公園施設も多く, 更新費用も高額になることから, 耐用年数, 点検の結果や判定に基づき, さらには公園ごとの実情, 需要も考慮して, 優先順位を決め, 計画的に施設の長寿命化, 平準化に向けた改修等の措置を講じていきたい。</p> <p>また今後の公園利用計画は, 公園の特性や特徴を活かし, かつ地域の実情を踏まえ, 市民ニーズ, 他自治体の事例を参考にするなど, 収益の得られるような公園整備や, この地, この時代に即した公園の利活用を図ること。</p>		